

# WindCSV (Ver.1.1.1)

© 宇山 靖政

ソフトウェアの名称：**WindCSV**

## 1. ソフトの概要

気象庁で計測した風のデータが、バイナリファイル形式で販売されています。  
それを、エクセルで扱えるように、CSV ファイルに変換します。  
また、4ビットごとの値を 0 から F の 16 進数で表現したテキストファイルも作成します。  
変換ソフトの開発には時間がかかりますので、お忙しい方は **WindCSV** を利用してください。

## 2. 作者への連絡先(メールアドレス)

私自身も利用する風データですので注意して開発しました。  
質問などがありましたらメールで連絡してください。  
購入前に、変換後のデータに関して、バイナリデータの形式と比較して十分に確認してください。  
メールアドレス：[uyama33@yahoo.co.jp](mailto:uyama33@yahoo.co.jp) (宇山 靖政)

## 3. 取り扱い種別(シェアウェア)

送金方法：ベクターレジサービス  
試用制限：サンプルのデータは幾つか入っていますが、  
試用期間に変換できるファイルは、  
    "amd\_1min\_20190101.11001"  
    "amd\_10sec\_20190101.11001"  
    "sfc\_1min\_20190101.47401"  
    "sfc\_10sec\_20190101.47401"  
だけです。  
試用期限：制限なし。

使用制限を解除するには、送金後にベクターから送られてくるライセンスキー、  
"userkey.dat" で、WindCSVSys の中のものを上書きする。

購入したライセンスキーは、1 台のマシンにおいてのみ使用を許可します。複数台のマシンにおいて  
本ソフトウェアのライセンスキーを登録する場合は、マシンの台数分のライセンスキーを購入してく  
ださい。

## 4. 動作環境

Windows 10

## 5. 別途必要なデータ：

### 風のデータ

風の詳細なデータについて気象庁に問い合わせたところ、  
気象庁からは、  
10 分より短い時間間隔の風速データは、1 分値と 10 秒値を  
(一財) 気象業務支援センターから提供しております。

気象業務支援センターHP

地上アメダス 1 分値・10 秒値データ：<http://www.jmbasc.or.jp/jp/offline/hd0140.html>  
との連絡がありました。(ここにファイル形式が書いてあります。)

また、  
気象業務支援センターからは、

データはハードディスク 1 台（こちらで用意します）で提供しております、DVD では販売しておりません。なお、利用にはプログラミングが必要ですので、フォーマット等お読みいただき、事前に充分にご検討ください：

<http://www.imbse.or.jp/jp/offline/hd0140.html>

当センターでは個々の技術サポートは致しませんので、ご注意ください。  
と言われました。

私が購入した HD に入ったデータは、2019 年のもので、  
代引き手数料+送料込みの代金で、 27,764 円（税込）でした。  
ご自分で購入してください。

#### 6. インストール・アンインストール方法

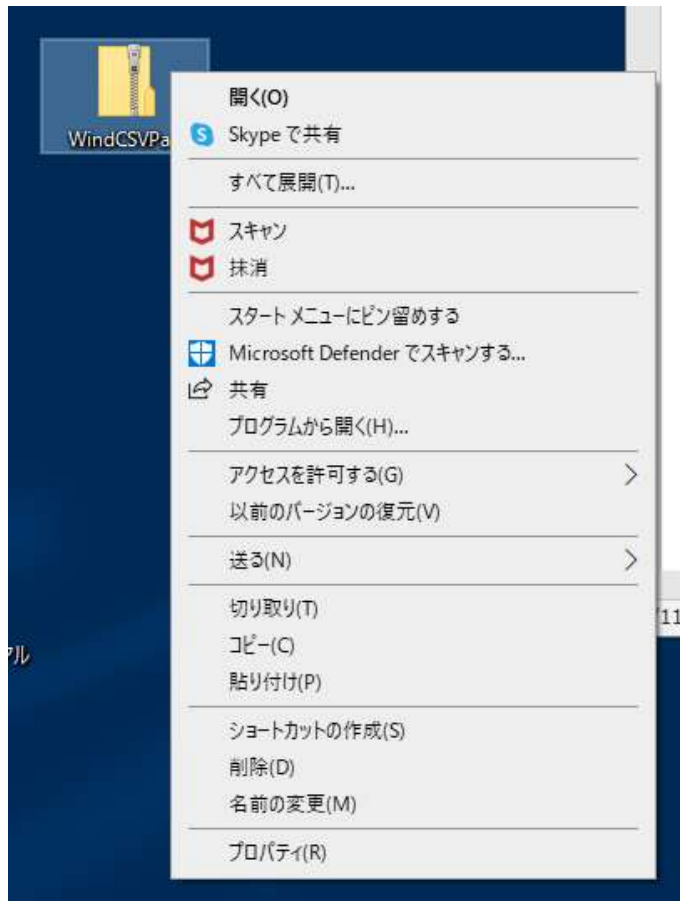
インストール：zip ファイル、WindCSVpac を解凍すると、このマニュアルの他に、  
Zip ファイル WindCSVsys が入っています。  
これを解凍して、  
WindCSVsys フォルダを適当な場所に置き、その中にある  
“WindCSV” へのショートカットを作成してください。

アンインストール：作成したショートカットと、フォルダを削除してください。

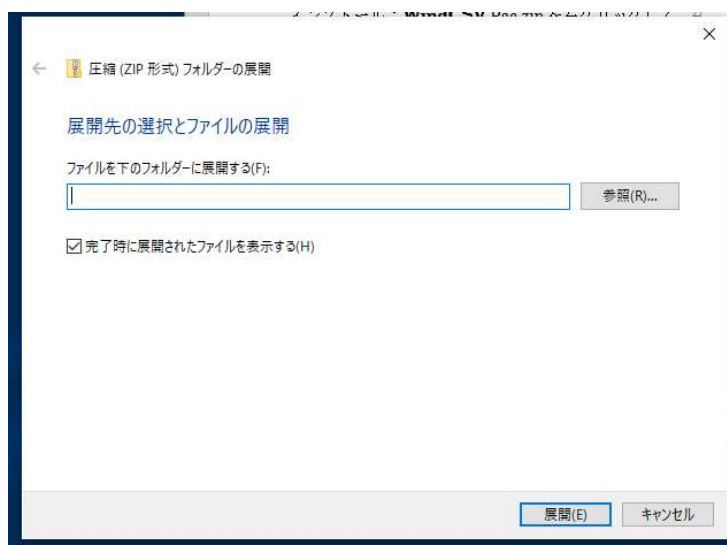
#### 7. 風のデータ（バイナリファイル）が幾つか入っています。（BINFiles というサブフォルダ） “WindCSV.” を起動して、変換してみてください。

## 1. 動かしてみよう。

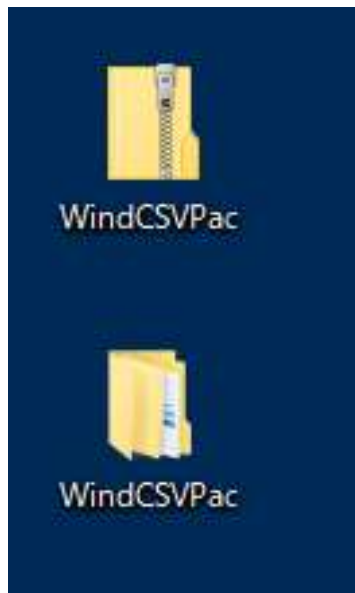
インストール : **WindCSV Pac** を右クリックして、



“すべて展開” を選びます。





“展開 (E)” をクリックします。



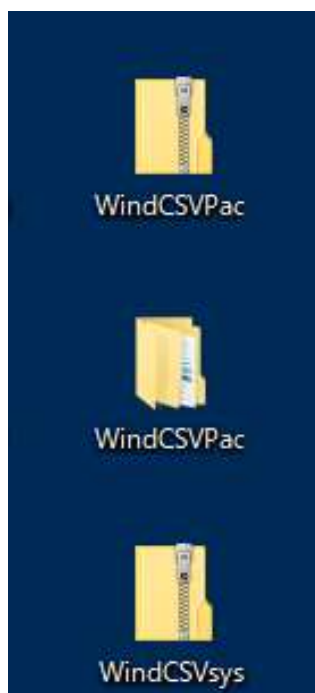
解凍したフォルダは、下のもので、ファスナーのないものとする。

この中には、

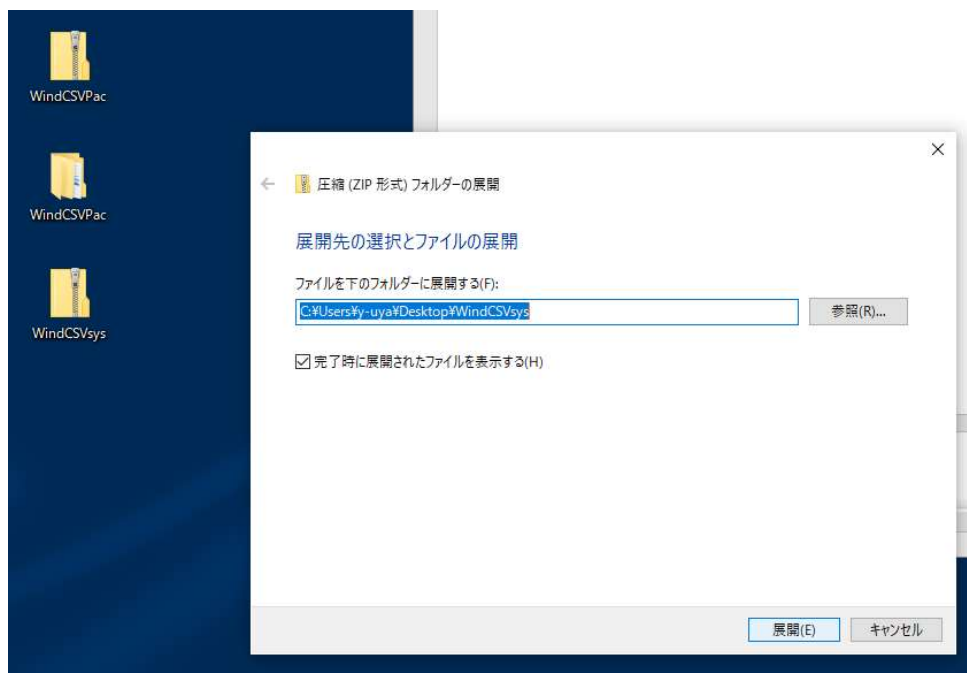
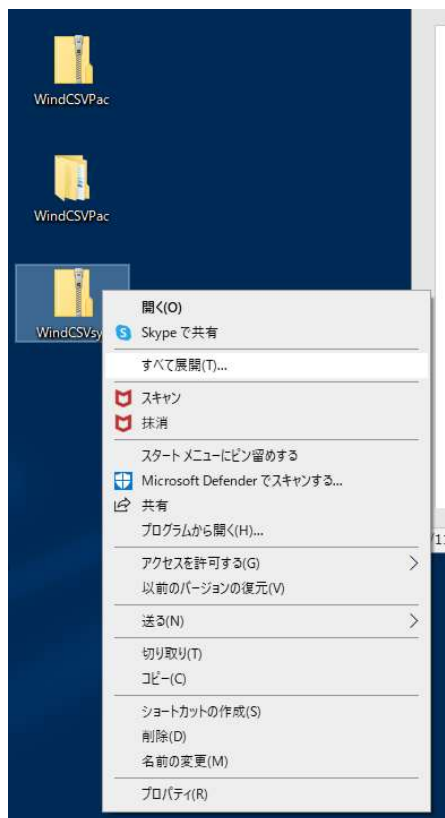
名前	更新日時	種類	サイズ
 format_amedas	2020/11/02 11:09	Microsoft Edge P..	185 KB
 format_surface	2020/11/02 11:09	Microsoft Edge P..	253 KB
 WindCSVsys	2022/02/11 11:43	圧縮 (zip 形式) フォ...	2,809 KB
 WinfCSVマニュアル	2022/02/11 9:00	Microsoft Edge P..	5,115 KB

このマニュアルの他に、zip 形式のファイル **WindCSV Sys** が入っています。

それ (**WindCSV Sys**) をデスクトップに張り付けてから、さらに **WindCSV Sys** を解凍します、

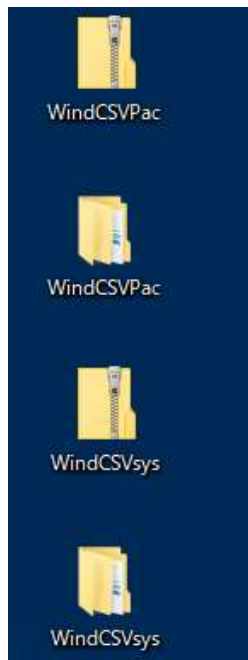


右クリックで、すべて展開を選びます。



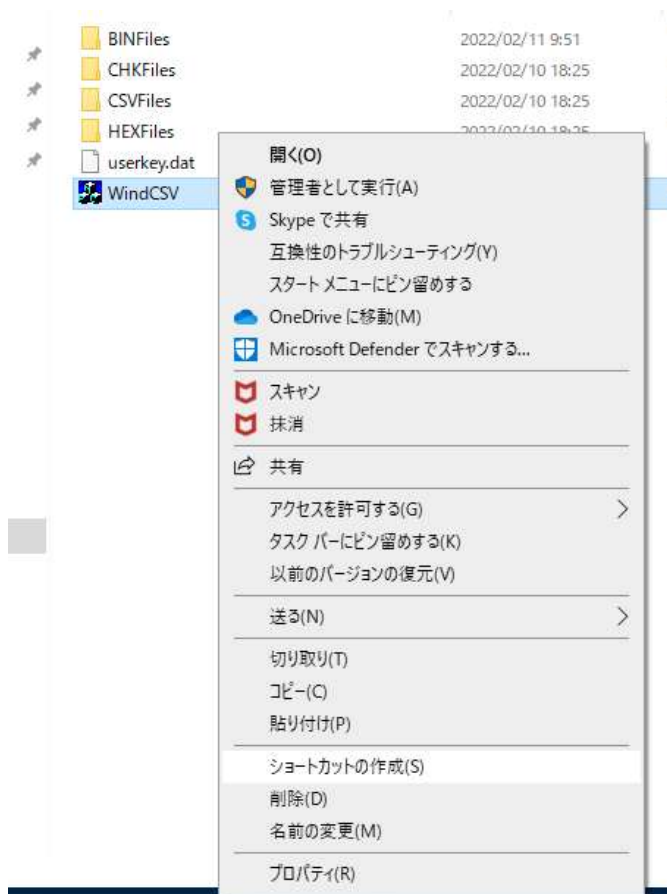
“展開(O)” とすれば、

“WindCSV Sys” フォルダが出来ます。



このフォルダを適当な場所（ドキュメント）に置いてください。

この移動したフォルダを開いて、“WindCSV” を右クリックして、



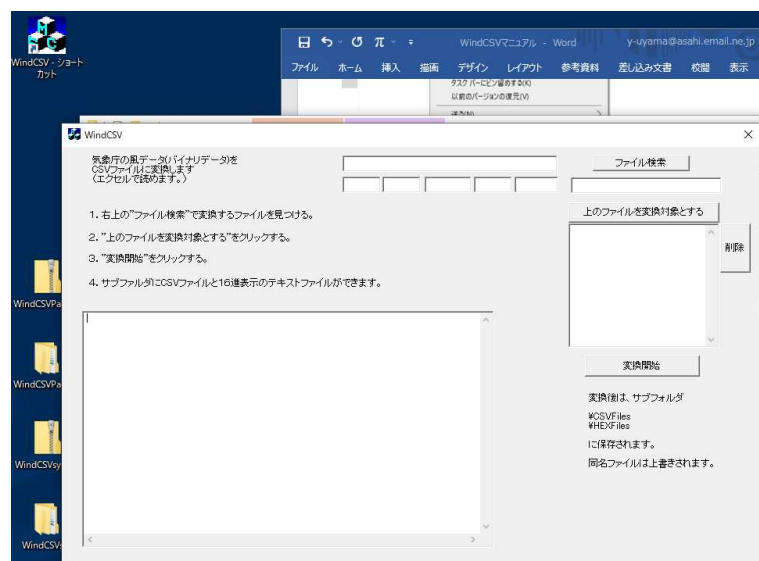
“WindCSV” へのショートカットを作成してください。

出来た “WindCSV” へのショートカットを、

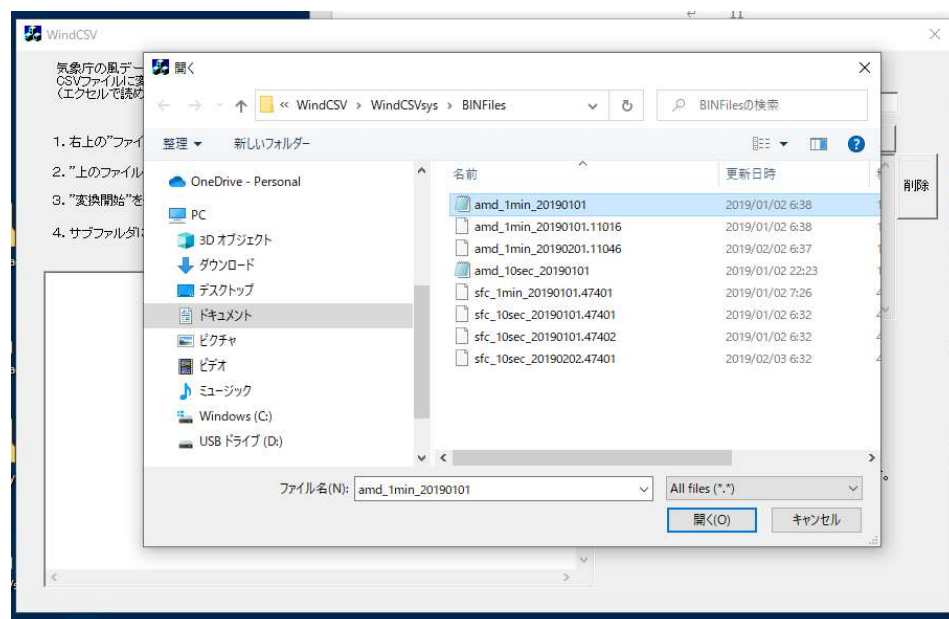
名前	更新日時	種類	サイズ
BINFiles	2022/02/11 9:51	ファイル フォルダー	
CHKFiles	2022/02/10 18:25	ファイル フォルダー	
CSVFiles	2022/02/10 18:25	ファイル フォルダー	
HEXFiles	2022/02/10 18:25	ファイル フォルダー	
userkey.dat	2022/02/08 14:54	DAT ファイル	1 KB
WindCSV - ショートカット	2022/02/11 9:52	ショートカット	2 KB
WindCSV	2022/02/11 8:07	アプリケーション	3,320 KB

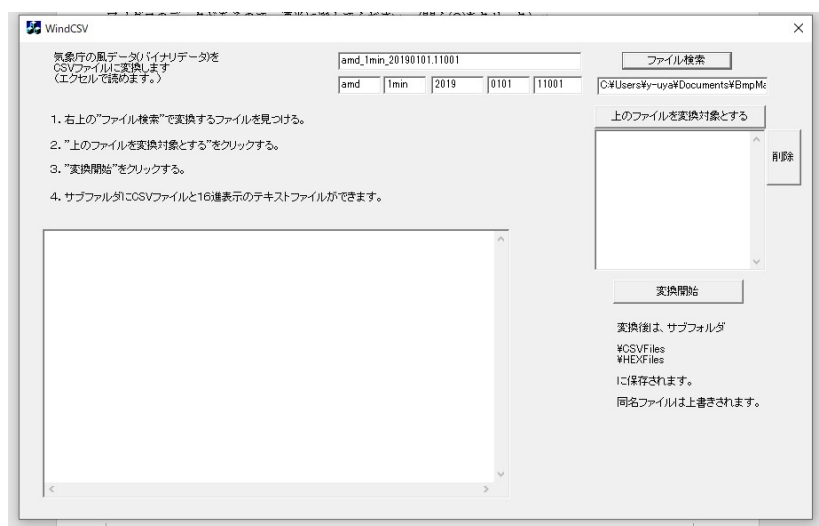
デスクトップに張り付けて、ダブルクリックしてください。

WindCSV が起動して、次のようになります。

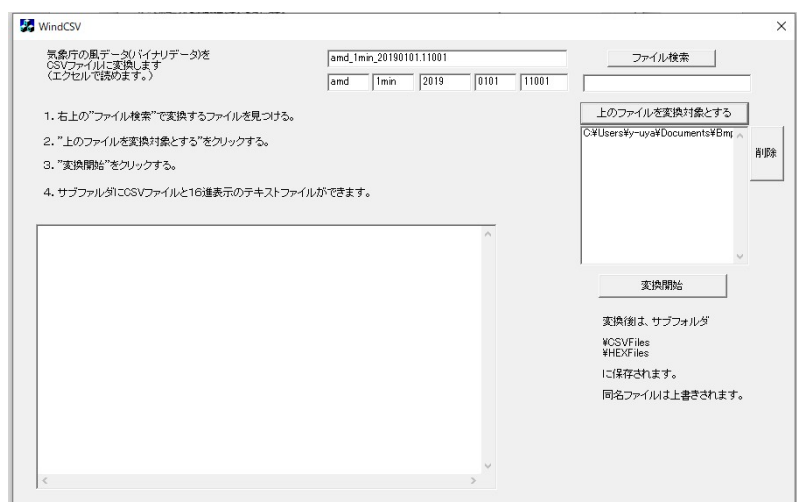


右上の、“ファイル検索” をクリックして、サブフォルダ “BINFiles” を開いたら、アメダスのデータがあるので、適当に選んでください。（開く(O)をクリック）

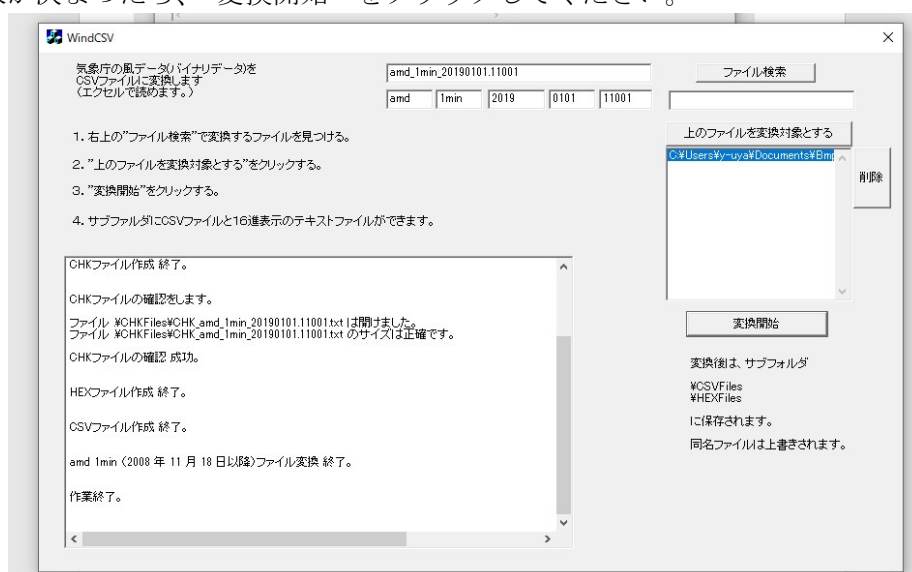




次に、“上のファイルを変換対象とする”をクリックしてください。



変換対象が決まったら、“変換開始”をクリックしてください。



左に、メッセージが出て終了します。



変換結果は、

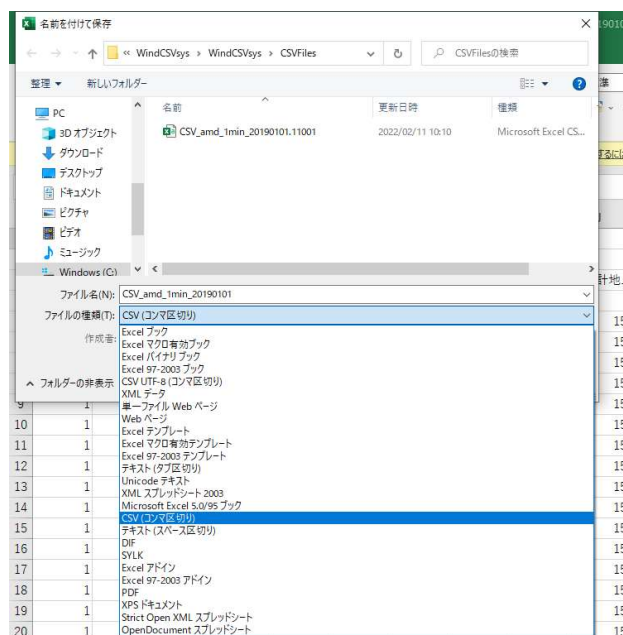
名前	更新日時	種類	サイズ
BINFiles	2022/02/11 9:51	ファイルフォルダー	
CHKFiles	2022/02/11 10:10	ファイルフォルダー	
CSVFiles	2022/02/11 10:10	ファイルフォルダー	
HEXFiles	2022/02/11 10:10	ファイルフォルダー	
userkey.dat	2022/02/08 14:54	DAT ファイル	1 KB
WindCSV - ショートカット	2022/02/11 9:52	ショートカット	2 KB
WindCSV	2022/02/11 8:07	アプリケーション	3,320 KB

フォルダ、“CHKFiles”，“CSVFiles”，“HEXFiles”の中に入っています。  
同名のファイルは上書きされます。

アクセルで扱うには、“CSVFiles”に入っているファイルをダブルクリックして下さい。

ファイル名	地点情報	観測所番号	観測所種別	緯度	経度	標高	雨量計地上	風向風速計	温度計地上	予備	予備
amd_1min_20190101.11001				度+0.1分	度+0.1分	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m	0.1m
1	1	11	1	1	45312	141561	20260	32767	100	15	32767
6	1	11	1	1	45312	141561	20260	32767	100	15	32767
7	1	11	1	1	45312	141561	20260	32767	100	15	32767
8	1	11	1	1	45312	141561	20260	32767	100	15	32767
9	1	11	1	1	45312	141561	20260	32767	100	15	32767

その後、名前を付けて保存で



ファイルの種類を、“Excel ブック”にすれば、エクセルファイルとして保存されます。

## 2. ファイルについて

各フォルダの内容は、次のようなものです。

“BINFiles”：気象庁の風のデータのサンプルでバイナリファイルです。

データフォーマットは、一緒に入っている PDF ファイルを見てください。  
提供されているのは、見本です。必要なものはご自分で購入してください。

“CHKFiles”：変換作業中の確認作業のために作成したファイルです。

“CSVFiles”：エクセルで扱えるようにするために作成した CSV ファイルです。

“HEXFiles”：バイナリファイルの内容を先頭から 4 ビットごとに、0～F の文字を使って  
16 進数で表現したテキストファイルです。